

# 村県民税・国民健康保険税・所得税 確定申告が始まります。

2月16日(月)～3月16日(月)まで

確定申告の時期がやってきました。申告をしなければならぬ人は、次のページに各地区指定を掲載していますので、午前中においでください。

初めて住宅借入金特別控除を受ける人や、山林所得・配当所得・株式譲渡のある人また、同時に贈与税の申告をされる人は税務署をご利用ください。所得税の確定申告書を税務署に提出された人は、住民税申告の必要はありません。

村県民税の申告をしなければならぬ人

■平成27年1月1日現在、村内に住所のある人で平成26年中に営業、農業、その他の事業(内職・外交など)、不動産、配当、年金、生命保険料(満期)、国・県・村に収用などの所得がある人、または、収

## 【対象となる人】

- ①平成11年1月1日から平成18年12月31日までに新築、増築して入居した人
- ②平成21年1月1日から平成29年12月31日までに新築、増築して入居した人

## 【控除を受けるための手続き】

- ①所得税の住宅借入金特別控除を受けられる初年度は、税務署にて確定申告を受けてください。2年目以降は年末調整や確定申告の際、申告されると、住民税住宅ローン控除が適用されます。
- ②給与所得者で年末調整を受ける人の場合、源泉徴収票の摘要欄に「住宅借入金等特別控除可能額」と「居住年月日」が記載されている人は、確定申告の必要はありません。

## 【注意】

平成19年と平成20年に入居された人は、住民税住宅ローン控除を受けることはできません！

■平成27年1月1日現在、村内に住所のある公的年金者で次に該当する人

公的年金収入額が400万円未満の人で、本村に公的年金支払い報告書が提出されていない人

い人や、生命保険料控除・医療費控除・社会保険料控除などの所得控除を受ける人

■国民健康保険に加入されている人で、所得税の確定申告や村県民税の申告をされていない人

所得税や村県民税の申告において特別控除などが適用され、課税されていない土地や建物の譲渡(国や地方公共団体に収用された譲渡)、免税牛所得についても申告を要します。

■遺族年金・障害年金や恩給などを受給している人

## 申告に必要なもの

申告に来られる際は、次の事項を確認して必要書類を持参してください。

- ①給与所得がある人は源泉徴収票(勤務先からもらってください)
- ②年金受給者は公的年金の源泉徴収票
- ③社会保険料【国民健康保険税・後期高齢保険料・農業者年金・国民年金・介護保険料・生命保険料・地震保険料(ケガの保険の損害控除は廃止)】の支払い証明書

④農業・事業所得者は収支内訳表(収入金額・必要経費等のわかる帳簿、経費の領収書・通帳など)

⑤医療費控除を受ける際、領収書やおむつ証明書

⑥障害者控除を受ける際は、身体障害者手帳・療育手帳・精神保健福祉手帳

⑦税務署から申告書が送付されている人はその申告書

⑧印鑑(所得税の納税・還付などに利用される金融機関の口座と届印)

《e-TAX(電子申告)をされる人》

利用者識別番号の通知書・住基カード(公的認証済)

※所得税の確定申告書を税務署に提出された人は、住民税申告の必要はありません。

〈問い合わせ〉

阿蘇税務署

TEL 0967(22)0551

(代表)

役場 税務課

TEL (62)9181